

男女共同参画社会づくりに向けて

— 自分らしく生きるために —



真岡市が目指す男女共同参画社会

真岡市 MOKA CITY

「男女共同参画社会」を理解し、意識する

無意識にある性差別をなくし、一人ひとりが自分らしく生きられる社会にしよう！



あらゆる分野で男女共同参画を進める

学校や職場、家事・育児、介護など、幅広い分野で男女が協力しあうことができる社会を目指そう！



暴力をなくし、かつ安心して暮らせるまちづくりを進める

暴力をなくすための協力、支援をしつつ、誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めよう！

相談窓口

真岡市 MOKA CITY

名称	電話番号	対応曜日、時間
女性のための相談（DV相談）		
真岡市健康福祉部 こども家庭課	0285-82-1113	月曜日～金曜日 8時30分～17時
とちぎ男女共同参画センター相談ルーム	028-665-8720	月曜日～金曜日 9時～20時
認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ	028-621-9993	月曜日～金曜日 10時～16時
いじめの相談		
いじめ相談 さわやかテレフォン(子供専用)	028-665-9999	月曜日～金曜日 8時30分～17時
真岡市教育委員会 学校教育課	0285-83-8181	” ”
性的マイノリティ		
とちぎにじいろダイヤル	028-665-8724	毎月第1・第3金曜日 (祝休日及び年末年始を除く) 17時30分～19時30分

男女共同参画社会づくりに向けて
— 自分らしく生きるために —

〈第4次真岡市男女共同参画社会づくり計画 概要版(中学生用)〉

発行 令和4年3月 編集 真岡市総合政策部市民協働推進室
〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地 電話:0285-83-8141 FAX:0285-83-5896

あなたの周りはどうですか？

あなたは自身はどう思いますか？

あなたの学校では、男子でも女子でも、性別に関係なく生徒会長や応援団長になることができますか？

たとえ恋人であっても、相手が嫌がることはしてはいけないと思う

あなたのおうちでは、料理や洗濯、掃除などの家事を行う際は、家族みんなで協力していますか？

職業を選ぶのに性別は関係ないと思う

どのような場面でも性別に関係なく意見を言い、互いに認め合う人でありたいと思う

「男らしさ」や「女らしさ」ととらわれないほど、✓の数が増えます。好きなことや苦手なことって性別に関係なく人それぞれです。もう一度自分らしさについて考えてみよう。

いくつ☑がつくか 確認してみよう！

令和4年3月
真岡市
MOKA CITY

自分らしく生きるために

To live like you

『男女共同参画』はどうして必要なの？

「男だから」「女だから」というだけで、好きなことにチャレンジできなかったらどう思いますか？
男女共同参画社会とは、男女が性別にかかわらず対等な個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮し、喜びも責任も分かち合いつつ豊かで活力のある生活が送れることをいいます。

皆さんが夢を実現するために、「自分らしさ」を大切に、興味があることや好きなことはどんどん挑戦しましょう。

Q1

「仕事」に、
“男性の” “女性の” ってある？

A1

男性、もしくは女性には
できない仕事というものは
ありません

男女を問わず、自分の個性と能力で仕事を選ぶことができます。
「男女雇用機会均等法」という法律では、職業を性別で制限することを禁止しています。枠にとらわれず、夢を持ってやりたいことを選択していきましょう。



Q2

「デートDV」って？

A2

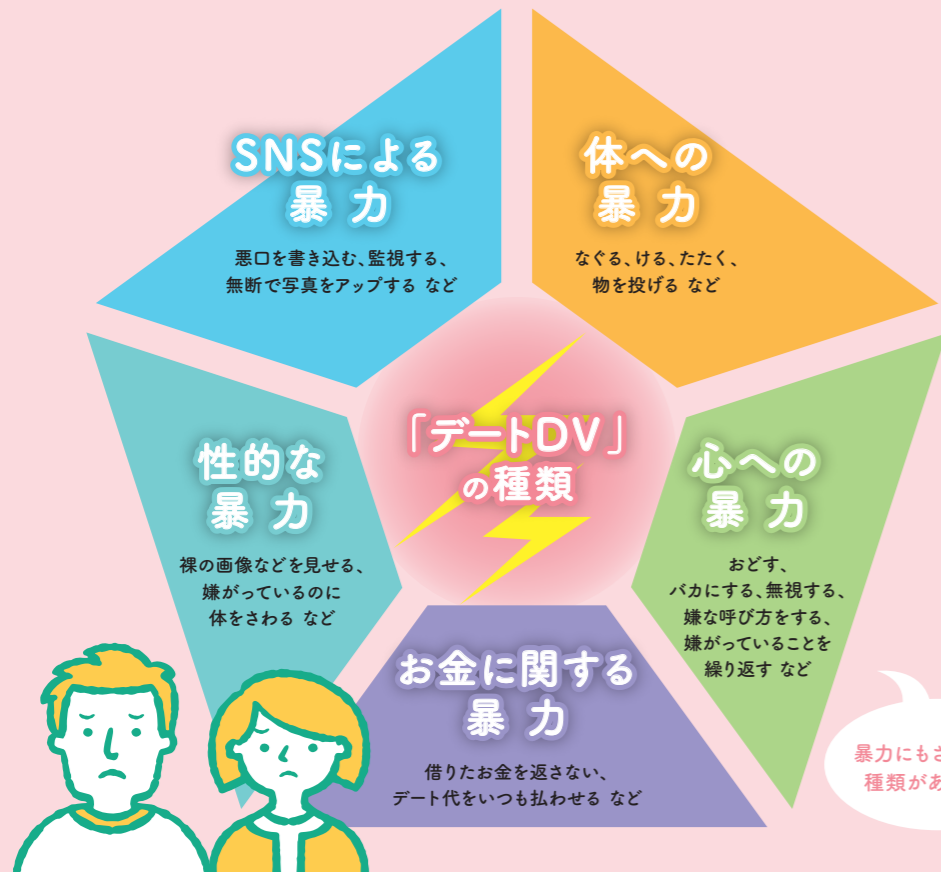
恋人同士で起きる
暴力のことをいいます

恋人が自分の言うことを聞かなくてイライラしたことはありますか？ または、恋人のことをこわいと思い、顔をうかがっていませんか？ 「好きだから心を通わせたい」というのと「自分の思い通りにしたい」という気持ちは別物です。相手をコントロールしたり、「自分のモノ」として扱ったりすることは、恋人に対する「暴力」、「デートDV」にあたります。

暴力を認めないのは当然ですが、自分を大切に、相手のことも大切にしましょう。

※DV(ドメスティック・バイオレンス)とは
配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振られる暴力のこと

暴力にもさまざまな種類があります。



Q3

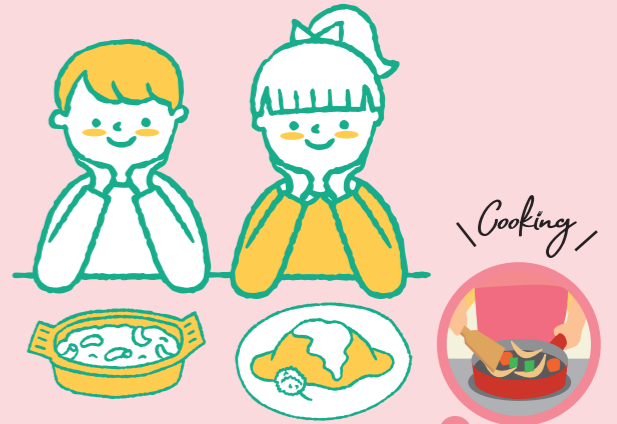
「災害」が
起きたとして・・・

A3

様々なことに配慮した
避難所が必要になります

避難所では性被害が発生しやすく、また、被害に遭っても声を上げづらいという状況があります。そのため、間仕切りをするなどの居住スペースや男女別着替え用スペース、女性用洗濯物干し場、授乳スペース、育児スペースなど、様々な配慮が必要となってきます。

これらのことは、災害が起こる前から、女性が関わるとともに、全ての人が意識しておくことが大切です。



Q4

「家事」はだれの仕事？

A4

家族で
助け合いましょう

家事を分担することは、家族への思いやり、助け合いが大切です。

また、昔は「男性は外で働き、女性は家事・育児」が当然とされていましたが、今は性別関係なくみんなで家事を行い、女性が育児のために仕事をやめることなくキャリアアップを目指すことができる時代です。社会でも家庭でも、男女が協力し合い、お互いの可能性を広げていきましょう。

「LGBTQ」って知ってる？

性には「男」「女」だけでなく、人の数だけあり、それぞれ「身体の性」「心の性」「好きになる性」から成立していると言われています。

例えば「身体」「心」が女子で「好きになる性」が男子、または逆、「身体」「心」が男子で「好きになる性」が女子、という人が多数(性的マジョリティ)なだけで、みんながそうとは限りませんよね。

一方、少数派(性的マイノリティ)のなかで比較的多くを占めているのが「LGBTQ」と言われる人たちで、以下の頭文字を取って、そう呼ばれています。

“Lesbian”(レズビアン) 身体・心が女性、好きになるのも女性

“Gay”(ゲイ) 身体・心が男性、好きになるのも男性

“Bisexual”(バイセクシャル) 好きになるのが男女両方

“Transgender”(トランスジェンダー) 身体の性と心の性が一致せず、違和感を持つ人

“Questioning”(クエスチョニング) 性的指向や性自認が定まっていない人

このような人たちは見た目だけでは分かりづらいため、差別やいじめを受け、辛い思いをしている人がいます。また、それらを理由に打ち明けたくても我慢している人もいるのではないのでしょうか。少数派であっても、決して特別な存在ではありません。まずは知ること、理解することから始めましょう。

